

【講座のねらい】


オンデマンド型研修及び遠隔型研修における講義や受講者同士の交流・協議を通して、特別な教育的支援を必要とする児童生徒などの多様な児童生徒への支援を充実させる学校体制の構築について理解を深める。

【対象】 小・中・高の管理職

【定員】 32名程度

特別支援教育課と
共催

【研修日程・内容】

- 
- ①0.5h
6月中旬
オンデマンド型研修
「講義」
- 特別支援教育総論
(NITS校内研修シリーズ
No.119)
- ②2h
6月～7月
遠隔型研修Ⅰ
「講義」
- 今求められる
特別支援教育の
在り方
- 8月下旬～11月下旬
職場実践
- 特別支援教育を充実さ
せる学校体制の構築に関
する自校の課題の明確化
 - 課題解決に向けた取組
- ③2h
12月中旬
遠隔型研修Ⅱ「実践発表・協議」
- 特別支援教育を充実させる学校体制の
実際
 - 特別支援教育を充実させる学校体制の
構築に向けた自校の方策

講師 ②北海道大学教授 安達 潤 氏
③特別支援教育課課長補佐、特別支援教育センター課長
実践発表者 ③多様な児童生徒への支援を充実させる学校体制の構築に向けて取り組んでいる管理職

主な著書「PARS-TR（親面接式自閉スペクトラム症評定尺度）テキスト改訂版」（金子書房）、
「発達障害の臨床的理解と支援3学齢期の理解と支援」（金子書房）など多数。